

SALON REPORT

パラスパの香りで
お客さまに癒しの
ひとときを

アンジェリカミッシェル
川崎店

SPECIAL
FEATURE

全国で活躍するパラジェルネイリストたち

京都／宇根遥子 [Nail Gloss by happiness]
山梨／馬場真子 [N3.]

SPECIAL INTERVIEW

パラジェルフェスへの道
～コンテストで輝いた若き精鋭たち～

INFORMATION

パラジェルを極める！
WEBアカデミー
お悩み別セミナー開催中
パラジェルメンバーズシステム

EVENT REPORT

PARA GEL FES 22
@YEBISU GARDEN HALL

パラジェルは、プロネイリストの技術により、今を生きる全ての女性をサポート致します。

プロフェッショナルネイルとは、爪をいたわりながら続けられるジェルネイル技術であると考えます。
パラジェルは、爪の表面を削るタイプのジェルネイルと違い、爪の表面を削らない(サンディングしない)ジェルネイルです。正しい知識と技術を習得した上で、適切な使用方で施術していただくことが大切です。また、なりたいたい女性像に合わせたネイルデザインの提案から上質な身だしなみネイルメニューまで、幅広い顧客ニーズに合わせることが出来る、プロのネイリスト目線で開発された商品です。

para gel
PROFESSIONAL NAIL

PROFESSIONAL

プロフェッショナル向けのジェルなので、セルフジェルネイルとの差別化が可能となりました。

CARE

サンディングやプライマー不要のジェルネイルなので、サンディングにより爪が薄くなったり、プライマーにより傷んだりすることはありません。

SPEED

パラジェル専用LEDライトの使用により30秒で硬化でき、プレパレーションでサンディングが不要のため施術時間が短縮できます。

QUALITY

サンディング不要で密着力の高いクリアジェル、高級顔料使用により、今までにない発色と、紫外線による変色の少ないカラージェル。

TECHNICAL

爪の状態に合わせて使い分けることができるベースジェル。用途やデザインにより使い分けることができるカラージェル。さまざまなライン展開により、ネイリストの技術・芸術性を最大限に引き出します。



para gel
PROFESSIONAL NAIL

NEWS

VOL. 21

サンディング不要のジェルネイル「パラジェル」は、
ネイリスト視点での商品開発とジェルネイルの自社製造に取り組んでいます。

一人ひとりの個性を活かせる多様な働き方の提案

技術力や表現力、創造性を磨くコンテスト

ネイルケアの面からもお客様に寄り添うこと

ネイルにまつわるさまざまな取り組みを通して

一生の仕事としてネイリストを続けていただけるよう

サポートしていきます。



PART

01

京 都 府 宇 治 市

宇 根 遥 子

[Nail Gloss by happiness]

Special Feature

全 国 で 活 躍 する パラジェルネイリストたち

パラジェル製品を活用し、全国各地で活躍の場を広げるネイリストたち。

今回は、京都の宇根遥子さんと山梨の馬場真子さんにインタビュー。

彼女たちのさまざまな働き方を通して、ネイリストの新たな可能性に気が付きます。



PART

02

山 梨 県 甲 府 市

馬 場 真 子

[N3.]

PART:01

京都府

[Nail Gloss by happiness]

宇治市

KYOTO UJI

H A R U K O U N E

京都府宇治市のヘアサロン併設店でネイリストとして活躍する宇根遥子さん。
中心地から少し離れた住宅街のサロンでありながら、リピート率はなんと9割。
予約の取れない繁盛サロンになっています。
そんな宇根さんがネイリストとして働く上でのこだわりを伺いました。

Q1

ネイリストになった
きっかけは？

実は美容にあまり興味がなかったのですが、友人に連れられてオープンキャンパスに参加した美容系専門学校に入学することに。メイクやエステ、ネイルの技術を学ぶ中、絵を描くのが好きだったこともあり一番しっくりきたネイリストという仕事にたどり着きました。

Q2

得意なデザインの
テイストは？

ナチュラル系や上品なきれいめニュアンスアート。元々そういうテイストが好きで、このサロンのお客様の雰囲気や好みともマッチしました。



Q3

ネイリストとしての
転機は？

宇治に来たことですね！3年前に河原町店から宇治店に異動になったのですが、ちょうどコロナ禍で中心地のサロンよりもご自宅の近くに通われる方が増えたタイミングも重なってお客様が増えました。

QUESTION

宇根遥子さんに
7つの質問！



高知県出身。2014年に大阪・京都・奈良でトータルビューティーサロンを運営する株式会社ハビネスに入社。京都・河原町店を経て、2020年より宇治店に勤務。現在はディレクターを務める。

© une0903

Q4

休日は何してる？

家でなんでもない一日を過ごすことが多いのですが、サロンのスタッフたちとヘア、メイク、ネイルを協力し合って作品撮影をすることも。



Q5

よく使うパラジェルの
カラーは？



一番人気はAMD19。ST05は上品で、お客様からのリピート率が高いです。パラジェルのカラーは発色がきれいなので、なるべく混ぜずにそのまま使っています。

Q6

サロンの中での
マイルールは？

バタバタしないこと！できるだけリラックスしていただきたいので、「丁寧に、素早く」をモットーにしています。

Q7

今後の目標は？

コツコツとやってきたことを評価してもらって今があるので、今日の前にいるお客様をきれいにし続けたいです。スターのような目立つ存在もかっこいいけれど、そうでない人も地道に輝ける仕事。現場第一でできるだけ長くネイリストを続けたいと思っています。

WORKING

宇根さんの働き方をさらに深掘り！

1 なぜ京都で働くことに？

出身地の高知県を飛び出し、それまで全く縁のなかった京都で働くことになった宇根さん。「地元の専門学校に通っていたのですが、就職説明会で現在のサロンと出会いました。スタッフの仲が良さそうで、皆が心から楽しんで働いているのを知り、素敵な仕事だなと感じたんです。この会社で働きたいと思ったので、結果たまたま京都で働くことに。場所にはこだわりがなく、**完全にフィーリング**ですね(笑)。地元を出たからにはそう簡単には戻れない、というプレッシャーを自分にかけて、知り合いがいない環境だからこそ緊張せず働けるというやりやすさもありました」。

2 リピート率は90%！

宇根さんの既存顧客リピート率は90%で、現在の新規枠は月に2、3名ほど。来店の際に次回の予約を取って帰られるお客様がほとんどだとか。「宇治店にきたタイミングで先輩ネイリストが退職したので、その方のお客様を引き継いだことが大きいんです。それと、コロナ禍で**住宅地の需要が高まった**ことも。宇治には**パラジェルを専門に扱うサロンがまだ少ない**こともあり、選んでくださる方が多い印象です。パラジェルを続けることで爪が丈夫になり、スカルプをつけたような長さも自爪で出せるので、お客様にも良さを実感していただいています。その価値に見合うよう技術を磨いていますね」。



3 お客様第一！のサロンづくり

仕事上の必須アイテムを何と、筆置きとの回答が。「お客様にとってネイルは特別な時間なので、**いつ来ても気持ちのいい空間**にしたいんです。粉が飛んでいたりゴミが残っていたりしたら気になってリラックスできませんよね。施術者は慣れてしまいがちなので、意識してきれいに保つようにしています。アートには筆をたくさん使うので、テーブルが散らからないようにお気に入りの筆置きを使って施術中もきれいにしています」。



4 接客のこだわりは？

宇根さんの元には長く通い続けるお客様が多いそう。サロンでの接客のルールをお聞きすると「**お客様を否定しないこと**。例えば爪が欠けてしまったときに『私の扱いが悪くて…』と言ってくくださる方が多いのですが、『こちらの施術にも不手際があり改善できることはあると思います』と、改めて割れにくくする工夫やケアをします。お客様に心地いい状態を提供するために技術の振り返りは必要不可欠。まだ技術力がすごく高いわけではないので、お客様一人ひとりに合わせた接し方で心地よさを感じていただくことも大切にしています。長時間の対面施術が得意でない方もいらっしゃるの、家から小さいテレビを持ってきて設置しています」。お客様目線に立つ気遣いも、また会いたいと思わせる魅力なのかもしれません。

／ 同僚に聞く ／

宇根さんってどんな人？



ヘアサロン「ハピネスFEEL」ディレクター
藤居慶子さん

聞き上手で何でも相談しやすく、スタッフみんなに慕われています。とてもお客様想いで、サロンの美化意識も一番！丁寧な接客をしながらもスピーディーに仕上げるのでお客様からの信頼が厚く、私のお客様にも宇根さんをご紹介します。社内総会では毎月MVPに選ばれていて今年はディレクターにも就任。年間MVPにも宇根さんが選ばれそうです。



SALON INFORMATION

Nail Gloss by happiness 宇治店

住 所／京都府宇治市小倉町天王55-1 ホワイトレジデンス1・2F
(ヘアサロン「HAPINESS FEEL 宇治店」と併設)

スタッフ数／1名
定休日／月曜日